

	意見・提言・感想等	回 答
1	<p>6月20日、本会議 一般質問（傍聴）</p> <p>〈人口減少社会に向けて〉</p> <p>市長が示された人口対策と並行して、人口減少を前提とした施策検討が必要と思います。さらに、減少が進み8万人を割り込み、そして7万人台になったらどうするかを議論しておくべきだと思います。10万人の大台を割り込んだこのタイミングに、市の予算の在り方、市民生活に影響することも含めた施策の見直し、議員の定数や市役所組織の見直し、公共施設の在り方の検討、業務の外部委託の拡充などを検討しておくことが必要と思います。10万人を割ったことに対し市からは特になく、イメージダウンとの回答がありました。危機感に乏しく、このままでは桐生市は破産するのではないかと心配になりました。</p> <p>失望感のうちにはありましたが、角川ドワンゴ学園の開設の記事を読みました。定員2万名で来年4月開校ということでした。通信教育ですがスクリーンもあります。人口が増える可能性を感じました。この機会を生かせば人口対策になると思いました。是非、この学園と学生を破格に優遇してこの学校が大いに栄えることを期待します。優遇策での議会提案に期待します。</p> <p>〈生活保護業務不適切について〉</p> <p>発言された議員の自説を述べることに終始し言及に乏しいもののように思えました。</p> <p>また、この問題は、県の特別監査、第三者委員会、市民オンブズマン、司法の場で調査が進められており、今議会で取り上げても市からの回答に進展は期待できないものになっています。質問する側も回答する市側も進展のない不毛に近い内容に留まっています。この問題をこの場で議論をすることは止めてほかの機能に委ねるべきです。</p> <p>〈文化財の有効活用〉</p> <p>実態の確認、桐ペイ活用にとどまり桐生にある文化財の価値を発揮するような発案に至っていないように思えました。</p> <p>6月21日、本会議、一般質問（ネット）</p> <p>生活保護問題については前日分に記載しました。その他、特にございません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。議会としてもドワンゴ学園には期待しております。いただいたご意見は、議員間で共有し、参考にさせていただきます。</p> <p>ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p> <p>ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p> <p>以上。</p>